



はとれるだろうといつて見事な作柄。(玉名郡・広報みかわ)

三十二年度県指定の重点指導地杉部落の水稲早期栽培は、八月末には刈取の予定ですが平年反当五、六俵のところ八俵はとれそうです。(山鹿市政の歩み)

七・二六水害の玉名市に送るため村内で集めた救援苗は十一万株、十二台のトラックに満載して送り出し被害者の皆さんに心から感謝されました。(菊池・七城弘報)

植木町第六消防団班長の米田度美氏(二二)は、七月廿五日の夜、那知川堤防を警戒中、前田常人さん方の流失を防ごうとして尊い殉職をとげられました。(鹿本・植木町広報)

×国民健康保険の直営診療所ができました。
×家族計画モデル村として県の指定を受けました。(飽託・託麻村)

第八回の県ジュニア・レクリエーション大会で、パレに出場した田浦中学は男女組とも優勝の栄冠を得ました。(青北・田浦公民館報)

納税すませ悠々夕涼み
挑発的な服装はつゝしみましよう。
戸締りをしてやすみましよう。(八代市報)

市では毎日百トンも集るゴミの処理に大苦ですが、すてる前にえり分けるとゴミはずつとへるでしょう。川へすてるのもぜひやめて下さい。(熊本市政だより)

ベストセラーの本はみな良書と考えるのは間違いです。その他にもよい本はあります。定評のあるよい本を読みましよう。(天草・電ヶ岳A子への手紙)

生活改善は「身近なことから」やりましよう。集会の時間を守らないために、定刻にいつた人はムダな時間をつぶすです。皆がその気になれば必ず守れます。(菊池・旭志村報)



本紙をお送りした方から「有料なら返したい」というおたよりがありましたが、こちらからお送りするのは、もちろん無料(タダ)ですから、ご心配なくご利用下さるよう、かさねてお願いいたします。(広報渉外課)

広報極

助かった救援苗

七・二六水害によつて倒伏した水稲はその後日照りにより根ぐされを生じたので早急に植えかえるため、県では早く救援苗対策本部をつくり、各郡の県事務所はもちろぬ、九州各県や岡山県などへ苗のあつせんを依頼しました。その結果県内各郡市、岡山、福岡、佐賀、大分の各県などから、続々苗が送られてきました。これらの苗は、八月初旬までで

県内(自衛隊) 八七台 二七万株
民間車一、八五〇台 一、五百万株
自衛隊 一二三台 二〇万株
民間車 一七〇台 三六万株
民貨車 一七〇台 三六万株

被災者へ県税の減免

罹災された方々のために、昭和三十二年度に限り、個人の事業税、不動産取得税を減免し、その他の県税についても徴収の猶予を行うことになりました。そして減免の基準は、九月県議会の議決を待つばかりとなっております。これについてその内容、手続等につきなお詳しくお知りになりたい方は、どうぞ御速慮なく最寄りの県事務所税務課或は県税務課までお出で下さい。(税務課)

りんどう号誕生

皆さんおなじみの広報車くまもと号は長期間の使用で老朽したので、今度新しい広報車を買入れ、九月初めから新広報車の名は一般に募集した結果「りんどう号」ということに決定しましたが、「りんどう」はNHKが選定した本県の花として親しみある名前です。どうぞその活動にご期待下さい。(広報渉外課)

県民手帖予約受付

例年親しまれてきた県統計協会発行の県民手帖一九五八年版は市町村勢一覽、県勢一覽、最近十年間の晴雨表、歴代年号西暦対照表、満年齢早見表、日常便覧、県内主要行事等を満載してあります。部数に限りがありますからできるだけ早めに申込んで下さい。皮表紙上製八五円、レザー表紙並製六五円、申込先は熊本県統計協会(県庁統計課内)電話四八五九又は最寄りの県事務所、市町村役場統計係へ(統計課)

引揚者給付金

いよいよ渡される
前々号にもお知らせしましたように、

引揚者の皆さんがお待ちかねの給付金が、いよいよ近く渡されることになりました。この給付金は引揚者給付金と、遺族給付金の二つに分かれています。くわしいことは近くの市町村役場か、市の福祉事務所でおき、下さい。(世話課)

くまもと 107号
昭和32, 9, 1 発行
発行所 熊本県広報渉外課
熊本市行幸町一九
行人 村上清蔵
編集人 村上清蔵
印刷所 白石印刷出版KK
熊本市島崎町宮内電話6812
昭和32年 6月25日
第三種郵便物認可
定価 20円